

		登録No.			
名称	S.O.D LIQUID	收受受付年月日			
		処理区分			
副題	有害物質を分解する透明塗料	開発年	2000年		
区分	1.工法 2.機械 3.材料 4.製品 5.その他	番号:	3		
分類	2-10-17.建築/塗装				
キーワード	1.安全・安心	5.公共工事の品質確保・向上	1		
	2.環境	6.景観	2		
	3.情報化	7.伝統・歴史・文化	5		
	4.コスト縮減・生産性の向上	8.リサイクル	番号:		
国土交通省への登録状況	申請地方整備局名	登録年月日	登録番号		
	北海道開発局	平成16年8月3日	HK-040008		
開発目標 (選択)	1.省人化	5.耐久性向上	9.地球環境への影響抑制	5	10
	2.省力化	6.安全性向上	10.省資源・省エネルギー	6	11
	3.経済性向上	7.作業環境の向上	11.品質の向上	8	
	4.施工精度向上	8.周辺環境への影響抑制	12.リサイクル性向上	番号:	9
活用の効果	従来技術名:	塗料			
	1.経済性	1.向上 (53.49%)	2.同程度	3.低下 (番号: 1	
	2.工程	1.短縮 (%)	2.同程度	3.増加 (% 番号: 2	
	3.品質・出来型	1.向上	2.同程度	3.低下 (番号: 1	有害物質の分解・消臭・耐菌
	4.安全性	1.向上	2.同程度	3.低下 (番号: 1	室内空気の浄化
	5.施工性	1.向上	2.同程度	3.低下 (番号: 1	スプレー塗布による施工性の向上
	6.環境	1.向上	2.同程度	3.低下 (番号: 1	建物や人体に優しい空間
	7.その他	1. (定義済みの値なし) (番号:)			
開発体制	1.単独 2(1)共同研究(民民) 2(2)共同研究(民官) 2(3)共同研究(民学) 番号:				
開発会社	株式会社 理研テクノシステム				
問合せ先	技術	会社名:	株式会社アシスト理研	住所:	〒001-0925 北海道札幌市北区新川5条16丁目6番5号
		担当部署:	環境企画部	TEL:	011-764-5508
		担当者名:	岡本 大介	FAX:	011-764-5589
	営業	会社名:	イルベルフトウロ	住所:	〒437-1412 静岡県掛川市千浜6232-2
		担当部署:		TEL:	0537-72-6120
		担当者名:	若杉 進吾	FAX:	0537-72-6171
(概要)	<p>「S.O.D LIQUID」は室内の壁・天井(ビニールクロス・紙クロス・スレート・木材)床(カーペット・畳・木材)面の表面に塗布して使用し、その素材の有害物質を分解・さらに室内の空気を常時、浄化し安心できる空間を作る透明塗料材である。</p> <p>「S.O.D LIQUID」は動植物プランクトン化石と海洋ミネラル成分を使用した天然成分の水溶液であり、無害で透明である。</p>				

<p>新技術名称</p>	<p>S.O.D LIQUID</p>	<p>登録No.</p>	
<p>(特 徴)</p> <p>VOC分解効果：壁紙・カーテン・絨毯・家具等から発生する揮発性有機化合物 (VOC) を 常時、中和・分解します。 消臭効果：タバコの臭いやペットの臭い等悪臭を軽減します。 空気の清浄効果：室内にある有害プラスイオンを常時分解し、常に綺麗な空気を保ちます。 健康増進効果：体内にマイナスイオンが生成されるため、血液の循環が良くなり、肩こりや疲労の回復に役立ちます。 マイナスイオンが体の酸化を抑制し気分をゆったりとほぐすので、神経性皮膚炎とアトピーに効果を発揮します。 還元分解作用により、施工箇所の汚れを防止します。 マイナスイオン効果により酸化を抑え、壁紙等の酸化変色を抑えます。 S.O.D LIQUIDの原料は天然素材を使用し人体に無害なため、施工者にも安全です。</p>			
<p>(施工方法)</p> <p>コンセントボックスを養生テープで止める。(コンセントの穴をふさぐ。) 台所のステンレス・フローリングにワックスがかかっている場合は床を養生する。 「RD遠赤抗酸化液」を50～60℃に温める。 温めたSOD1液ををコンプレッサーのスプレーカップに移し、壁・天井・床・収納庫など素材の表面に塗布する(m²/10cc)。吹き付ける距離は壁から1.5～2m離して施工する。 霧が収まったら窓を開け、自然乾燥させる(約1分)。 窓を閉めSOD1液を再塗布する(m²/10cc)。この作業を繰り返す。 霧が収まったら窓を開け、自然乾燥させる(5分以上)。 窓を閉めSOD2液を再塗布する(m²/10cc)。この作業を繰り返す。 霧が収まったら窓を開け、自然乾燥させる(十分乾燥するまで)。 ドアノブ、ガラス、コンセントボックス等や巾木、台輪等膨らんでしまうおそれがある物に付着したSOD液をふき取る。 塗布量はSOD1液25cc/m², SOD2液25cc/m²。</p>			
<p>(施工単価等)</p>			
<p>材工価格1平米あたり1,000円。</p>	<p>1(1).歩掛りあり(標準)</p>	<p>1(2).歩掛りあり(暫定)</p>	<p>2.歩掛りなし</p>
<p>(適用条件)</p> <p>フローリングで樹脂ワックスが使用され、ワックス施工後半年未満の場合、ワックスが剥離する恐れがあるため、ワックス面を養生して施工を行う。(油性ワックスの場合は剥離の恐れはありません) ドアノブ、ガラス、コンセントボックス等や巾木、台輪等膨らんでしまうおそれがある物に付着したSOD液は施工後にふき取る。</p>			

新技術名称		S.O.D LIQUID		登録No.		
(施工上・使用上の留意点)						
本製品は液体の為、電気スイッチ類のところには、あまりかからないようにする。 または養生する。 施工するときの室温は0 以上とする。 樹脂ワックスでワックス施工後半年未満の箇所は剥離の恐れがあるので、使用不可。(油性ワックスは剥離の恐れはありません。)						
(残された課題と今後の開発計画)						
(実験等作業状況)						
別紙参照						
(添付資料)						
実験資料等						
別紙参照						
積算資料等						
施工管理基準資料等						
別紙参照						
その他						
特 許	1.有り(番号:)	2.出願中	3.出願予定	4:無	番号	1
					特許番号	3741971
実用新案	1.有り(番号:)	2.出願中	3.出願予定	4:無	番号	
					新案番号	
評価・証明	建設技術評価制度番号		民間開発建設技術の審査証明番号			
	証明年月日		証明年月日			
	制度等の名称		証明機関			
	制度等の名称		制度等の名称			
	制度等の名称		制度等の名称			
その他の制度等による証明	制度名、番号		制度名、番号			
	食品衛生法に基づく試験 第102043607-003号		遠赤外線放射率測定試験 No.201127			
	証明年月日		証明年月日			
	平成14年5月15日		平成13年3月22日			
	証明機関		証明機関			
	日本食品分析センター		遠赤外線応用研究会			
	証明範囲		証明範囲			
ヒ素・鉛・総水銀等検出せず一般細菌数30以下/ml 大腸菌群 陰性/10ml		遠赤外線放射率及び遠赤外線放射強度				

新技術概要説明資料 (4 / 5)

新技術名称		S.O.D LIQUID		登録No.
実績件数	公共機関:	30	民間:	3469
発注者		施工時期	工事名	CORINS登録No.
札幌市都市局		2003/03/19 ~ 2003/3/20	札幌市手稲老人福祉センター	
宇都宮市教育委員会		2003/07/09 ~ 2003/07/09	宇都宮市教育センター	
札幌市教育委員会		2003/09/14 ~ 2003/09/14	札幌市立前田北中学校	
宇都宮市教育委員会		2003/11/11 ~ 2003/11/11	宇都宮市立一条中学校	
宇都宮市教育委員会		2003/11/26 ~ 2003/11/26	宇都宮市立横川中央小学校	
札幌市都市局		2003/12/13 ~ 2003/12/14	札幌市太平地区センター	
札幌市教育委員会		2004/01/17 ~ 2004/01/17	札幌市立もいわ幼稚園	
札幌市教育委員会		2004/03/26 ~ 2004/03/26	札幌市大谷地東小学校	
北海道室蘭市			室蘭市立総合病院	
東京都北区			東京都北区立第四岩淵小学校	

施工実績

新技術名称

S.O.D LIQUID

登録No.



着前(養生完了)



SODリキッド加熱状況



SODリキッド塗布状況



SODリキッド塗布状況



SODリキッド塗布状況



完了